家庭園芸 11月の園芸センターだより

真っ青な空を背景に、ナナカマドやサクラの紅葉が映えます。市内はこれから紅葉の見ごろを迎えますが、センターでも今月上旬～中旬が一番の見ごろとなります。また、ナナカマド、ヤマボウシ、コムラサキシキブ、ガマズミなどは美しい実も楽しめます。

そろそろ最低気温が十度より下がります。熱帯花木、観葉植物、洋ランなどは、もう室内へ取り込みましたか。霜などにあわないうちに、忘れずに取り込みましょう。室内ではよく日の当たる場所に置いてください。

今月の催し物としては、三日～八日に菊花展（菊作り講座の受講者の作品）、十四日～十五日は梨の品評会、二十一日～二十三日は洋ラン展（新潟らん友会々員の作品）が開かれます。どうぞ皆さんでおいでください。

園芸センターはJR越後石山駅のすぐ脇に位置しています。バスの場合、バスセンターから六・七・八・九番線に乗車、山二ツ停留所下車となります。

（園芸センター）

新潟で文化を考える 百人集会「言いたい放題」を開催

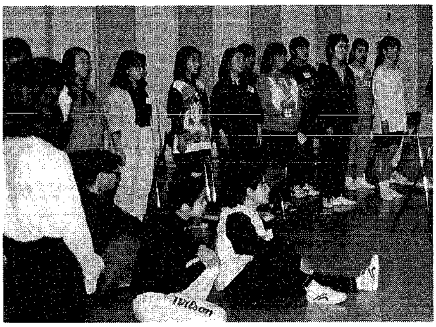
皆さんは日ごろの生活の中で「新潟の文化」というものを考えることはありませんか。市芸術文化振興財団では新潟の文化について大いに語ってもらおうと百人集会「言いたい放題」と題するイベントを催します。

同財団では、これまで音楽・演劇・伝統芸能などさまざまな分野で創造的な活動をする人たちを支援してきました。しかし、今回のねらいはこうした人たちが分野の違いを越えて新潟の文化について語り合い、新しい発見をしてもらおうというもの。

また、市内在住で文化活動を続けるバイオリニストの奥村和雄さんなどを交え、「新潟に文化は育っているか」、「新潟でプロは育つか」、「企業メセナは必要か」、「新潟の未来展望」――と四つのテーマごとの分散会なども予定しています。

市民の皆さんがそれぞれの視点から新潟の文化を考え、語ってもらうこのイベントにお気軽にご参加ください。

日時　十二月十二日午後二時～九時半
会場　新潟フェイズ
参加費　千円（夕食、飲み物代を含む）
チケット　十一月一日から、大和新潟店、名店デパート、シネ・ウインドで発売
※会場には駐車場がありません。車での来場はご遠慮ください。
問い合わせ　市芸術文化振興財団（☎内線2160番）へ



身近な文化活動を楽しみませんか

松風

秋の芸能文化祭

秋は市内の各地で芸能文化祭が催されています。涼しくなって物事に精神を集中できるということもあり、あるいは多少動いても汗をかくことが少ない季節ということもあるからでしょうか、長い間あたためていた構想や、練習の成果を一気に作品に仕上げるという作業に向いている季節なのでしょう。

秋の夜長、虫の音が聞こえ、空気も冴えて月や星の光も一段とこうこうとしています。普段およそ芸能文化と縁の薄い生活をしている私にも、何か創造心や感懐をもよおすものがあるような気がします。星空のもと遠く佐渡の方向に漁火が点々とみえ、静かに潮騒が聞こえるなど詩的背景はそろっていると思われるのに、日ごろの芸術心の不足から一句も浮かんでこないとは我ながら情けない思いをしています。そしてあちこちの芸能文化祭を拝見して、参加しておられる皆さんの精進ぶりにただただ感心するばかりなのです。

手工芸作品、美術作品など素人（しろうと）とは思えない見事な作品が多く展示されています。たまたま作者がおられて「定年になってから始めました」などと言われますと、大変なご精進をされたのだろうと敬服すると同時に、その隠された才能に羨望を覚える次第です。

歌や踊りの発表を拝見する機会もありました。衣装をそろえての踊りには皆さんのその意気込みにまず感心させられましたが、一人ひとりが楽しみながら踊っている雰囲気も大変いいものだと思えました。

第四十回新潟市芸能まつりのメーンステージが「民謡の旅」と題して行われましたが、新潟市民謡連盟の皆さんの歌と踊りには、日ごろの研讃ぶりが一味違うかたちで表わされており、全国の各地の民謡を歌い踊りこなしておられるのには驚きました。

そしてやはり圧巻は市山、吾妻、西崎の各流のお弟子さんたちによる米山甚句、大島節、相川音頭などのそれぞれ新しい振り付けの入った民踊でした。一門の名誉もかけての舞台という緊張感のあるもので、腕や身体の線、腰のすわりなど美しく安定感のあるもので、本当にいいものを見せていただいたと楽しくなるものでした。

（十一月一日）

新潟市長　長谷川義明

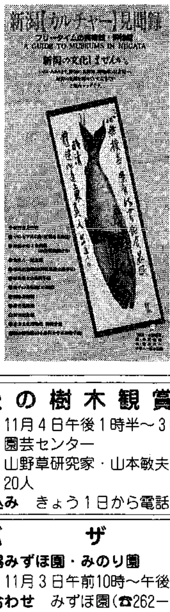
「新潟カルチャー見聞録」 文化施設で秋の1日を

市では市内にある文化施設を知ってもらおうと、十二の美術館・博物館を紹介するリーフレット「新潟カルチャー見聞録」を作成しました。

リーフレットでは市美術館やマリンピア日本海などに加え、全国的にも珍しい〝椅子の美術館〟、国内で唯一の公的医学博物館である〝医の博物館〟など市立以外の文化施設も紹介。また、見開きが地図になっており、施設ごとの番号に対応して開館時間・休館日・料金などの情報が得られます。

リーフレットは十三万五千部作成。市役所本館・分館案内、地区事務所、連絡所、公民館に置いてあるほか、市外から訪れた人にも旅館・ホテル、コンベンションビューローが誘致する大会などで配布します。

秋の一日をリーフレット片手に文化施設めぐりをしてみませんか。



十二の施設すべてをカラー写真で紹介

市美術館 「草間彌生展 はじける宇宙」から

写真の作品「夏1」（一九八五）は、布に綿を詰める手芸的手法で制作されています。草間さんはこの作品にも水玉をほどこして、その無限の広がりと植物の増殖のイメージとを重ねています。

今回の大回顧展では、油彩画の大作、水彩・コラージュの小品六十点に加え、衝撃的な立体作品二十五点も展示します。

会期・開館時間　十一月七日～十二月十三日午前九時～午後四時半（月曜休館。ただし、十一月二十三日は開館。二十四日は休館）
※なお、十一月十四日午前十一時～正午、二十三日午後二時～三時まで手話通訳者を交えての作品紹介があります。
問い合わせ　市美術館（☎223－1622）へ

市美術館でハイビジョン上映

市美術館では、五日からハイビジョン作品「エルミタージュ美術館」を上映します。ぜひこの機会に、ハイビジョンによる高画像でエルミタージュの所蔵品をご覧ください。

日時　十一月五日～十二日①午前十一時②午後一時③午後三時（入場無料。九日休館）
会場　市美術館講堂
問い合わせ　会場（☎223－1622）へ

11月のスポーツ健康相談

会場　トレーニングセンター（陸上競技場内）　**持ち物**　運動着、室内用運動靴
申し込み　同センター（☎266－8111）へ
◙体力診断コース
日時　11月6・12・17・26日午後1時～2時、5時半～6時半
内容　体力測定、健康チェック、体力に応じた運動処方、ほか
費用　200円　**申込締切日**　前日
※団体で体力診断を希望する場合は、測定日や時間などの相談に応じます。
◙スポーツ健康相談
日時　11月27日午後6時～
内容　体力診断コースと、医師による健康相談（スポーツによるけがや障害を中心に）
費用　1,100円　**申込締切日**　11月21日

秋の樹木観賞会

日時　11月4日午後1時半～3時半
会場　園芸センター
講師　山野草研究家・山本敏夫さん
定員　20人
申し込み　きょう1日から電話で会場へ

バザー

◙新潟みずほ園・みのり園
日時　11月3日午前10時～午後3時半
問い合わせ　みずほ園（☎262－0044）へ
◙太陽の村
日時　11月6・7日午前10時～午後7時
会場　大和新潟店前
問い合わせ　田辺さん（☎268－3138）へ
◙ほがらか福祉作業所（中木戸）
日時　11月8日午前10時～午後2時
問い合わせ　会場（☎271－5650）へ

児童センター

◙工作教室・たわらころがし作り
日時　11月14日午後1時半～3時半
対象　小学校4～6年生先着15人
申し込み　会場（☎246－7711）へ
◙読み聞かせ
日時　11月15・29日午後2時～3時
対象　幼児～小学生

坂井輪・西地区合同卓球大会

日時　11月15日午前9時～
会場　西総合スポーツセンター
種別　男女別シングルスA・B・Cクラス
対象　社会人　**参加費**　300円
申し込み　11月11日（必着）までにはがきに住所、氏名、電話番号、男女クラス別を記入し前田ひさ子さん（平島653☎267－5891）へ

北部コミュニティーセンター

申し込み　会費を添えて管理事務所へ
※月曜休館
◙料理教室
日時　11月13日午前10時～午後1時
内容　きのこご飯、とうふの田楽、ほか
定員　先着25人　**参加費**　600円
◙ワープロ初心者勉強会
日時　11月の毎週金曜日午後7時～8時45分
定員　先着10人　**参加費**　2,000円
◙文化祭・芸能祭
日時　11月3・4日午前9時～午後4時（芸能祭は3日のみ）

坂井輪図書館読書会

日時　11月11日午前10時～正午
会場　坂井輪地区公民館
テーマ図書　「岬」（中上健次・文春文庫）
問い合わせ　同図書館（☎260－3242）へ